

第40回

ケアラー支援のためのオンラインセミナー

【障がいのある人の将来に向けた支援や居場所】

参加費無料
定員100名
(先着順)

てんかんの子を育てる母と考える「子どものこれから」 —将来への不安と向き合うケアラー支援—

第1部

10:30～11:30(60分)

てんかんのある子を育てる母が語る 子どもの将来への思い

てんかんのある子どもを育ててきた女性 を
お迎えし、これまでの歩みや現在の状況、
日々のケアで感じてきたこと、発作への備え
や工夫、子どもの将来への思い、そしてケア
ラーとして自分を保つために大切にしてきた
ことについて、対話形式でお話を伺います。

講演者

大学職員 伊藤りえ氏(仮名)
養護教諭の資格を持ち、2人
の子どもを育てている母親。



第2部

11:30～11:45(15分)

てんかんのある子どもと家族を支える ために周囲の人ができる小さな一歩を 考える時間

てんかんのある子どもや家族を特別視するの
ではなく、周囲の人が日常の中でどのように
関わることができるのかを一緒に考えます。
学校・地域・家庭でのちょっとした声かけや相
談しやすい雰囲気づくりなど、身近な場面で
の関わり方を整理していく
時間とします。

学びの伴走者

四国大学 辻 京子



質疑応答

11:45～12:00

時間は前後する可能性があります。参加者の皆さんからのご質問をお受けする予定です。

9月7日(月) 10:30～12:00

オンライン開催 (ZOOM)

- 本講演は第1部・第2部のみ録画されます。
- 参加者の皆さまの顔や情報は一切録画されませんので
ご安心ください。
- 皆さんからご質問をお受けする予定です。
- ケアラー・専門家など、どなたでも参加いただけます。
- やむを得ず予定変更がある場合、別途お知らせします。

お問い合わせ email: remotecaresystem@gmail.com



お申込みはこちら



研究責任者: 〒 305-8577 茨城県つくば市天王台 1-1-1
筑波大学 医学医療系保健医療学域 発達支援看護学 涌水 理恵

科学研究費補助金:基盤研究 A「家族のエンパワメントを促進するリモートケアシステムの構築」